

福岡市植物園 開花中のサクラマップ

★が付いているサクラはオススメです

ヤエベニシダシ(八重紅枝垂れ)

京都の平安神宮に1895年に献上したものと
も言われます。



ウスズミ(薄墨)

東京の荒川堤で栽培されていた
品種で、白色一重咲きです。

シダシザクラ

エドヒガンの枝が下垂する園芸
品種です。各地に名木とされ、大
切にされているものが多くあり
ます。

★ギョイコウ(御衣黄)

黄緑色の花弁を持ち、古くから栽培
されてきたと考えられています。



入口広場
4,200㎡

水生植物園
1,800㎡

針葉樹園
1,700㎡

展望休憩所
2,300㎡

市民花壇
1,200㎡

芝生広場
4,900㎡

庭木園
3,700㎡

★アーコリード

イギリスで交配されたサクラで、日
本では春と秋の二季咲きで、春のほ
うが花数が増えます。



ベニシダシ(紅枝垂れ)

普通のシダシザクラと比べて花
の色が濃く、個体によって程度
が異なります。

シロタエ(白妙)

つぼみは紅色ですが、開花すると
白色になります。

ウミネコ(海猫)

マメザクラとオオシマザクラの交雑種
でヨーロッパでよく育てられています。

イチヨウ(一葉)

花の中の雌しべ1本が葉に変化
しているため、この名前が付き
ました。

★スルガダイニオイ(駿河台匂い)

江戸・駿河台の庭園にあったため、この
名前が付いたとされています。
とても強い芳香があります。

★カンザン(関山)

花色が濃紅色で美しく、生育もいため、
海外でも広く栽培されます。桜湯にはこの
花の塩漬けが使われます。

イトクリ(系括り)

江戸時代から栽培されており、花が
束になって下垂する様子から、この
名前が付いたと考えられています。

ヤマザクラ(山桜)

九州にも分布する野生種です。
花と葉が同時に付き、葉は赤っぽい色
をしています。

★ベニユタカ(紅豊)

濃い紅色の大輪八重咲きで
1961年に作出されました。



H29.4.16 現在